東京都立品川特別支援学校　学校だより　　　令和二年６月３０日発行

スモールステップ

７月号

今週から完全な形の学校再開となりました。3 月から数えますと 4 ヶ月間、自粛と感染予防と、気持ちが休まらない生活が続いてきたことと思います。しかし、この経験も無駄にはなることはないと考えています。苦労の段階を一つのステップと捉え、新型コロナ・インフルエンザの感染予防対策を行った上で、本校の教育をステップアップさせていきます。限られた期間ですが、授業の改善等を図りながら、一学期の教育活動を展開してまいります。

二学期の学校行事について

昨日お伝えしましたが、大変残念ながら１２月までの学校行事（宿泊的行事、遠足的行事、校外の施設を利用する行事等）は、中止させていただきます。ただ、特別支援学校の教育のだいご味を以下に述べさせていただきます。

特別支援学校の教育課程（指導の形態）は次の３つで編成されます。小学部の場合は、①教科別の指導（生活、国語、算数、音楽、図画工作及び体育、道徳科）、②領域別の指導（特別活動、自立活動）、③各教科等を合わせた指導（日常生活の指導、遊びの指導、生活単元学習、社会性の学習）となります。

週時程にある授業は日常的に基礎的な内容をスモールステップの指導で、コツコツと学習していきます。ところが②の特別活動の中に含まれる学校行事は、教科学習等で学んだ内容を運動会、遠足、宿泊、文化祭等で、総合的に応用し、般化し、具体的な学力として身に付けていく教育活動となります。本校では、特別支援学校のおける学校行事をそのような教育的意義から重要と考えています。

感染予防対策の発信と指導

教育活動を進める上で土台となることが、健康と安全です。本校では、考えられる感染予防対策を精一杯行った上で、教育活動を再開しております。その内容につきましては、学校だより・生活指導だより・保健だより等でお伝えしてきております。今後の様々な工夫についても、「感染予防対策だより」で発信してまいります。

また、最も基本的な事柄である「マスクの着用、手洗い、咳エチケット等」については、児童・生徒の皆さんの一人一人の発達段階や障害特性等に応じて丁寧に指導してまいりますので、御理解をよろしくお願いいたします。

校　長　　杉　本　　順